

INDEX

◆ 相談員の窓 ◆

作業環境測定士として労働衛生管理を支援してきて

◆ お知らせ ◆

【平成25年度自殺予防週間・9月10日(火)～16日(月)】

【平成25年度『みえる』安全活動コンクール 参加企業募集中!】

【9月は、「職場の健康診断実施強化月間」です!】

【平成25年度全国労働衛生週間】

【メールマガジンは届いていますか?】

【10月から『いちご・みらい信金ビル』に】

◆ 研修・セミナーのご案内(9月・10月) ◆

◆ 関係機関の動き

◆◇+.....+◇◆

◆ 相談員の窓 ◆

作業環境測定士として労働衛生管理を支援してきて

基幹相談員 田口 信康

(大分労働衛生管理センター 環境測定部 副部長)

昭和58年に作業環境測定士の資格を取得してこの労働衛生管理の道に携わることになりました。我々の対象としている事業場は中小零細企業、いわゆる300人以下の事業場がほとんどです。それら中小零細企業についての現在までを振り返りますと、当時は作業環境測定で事業所に伺い、「大分労働衛生管理センターから作業環境測定に伺いました」というと、事務所にいた社長さんがすかさず「環境衛生?、先週汲み取りしたばかりなので間に合っている」という言葉が返ってきました。「いえ、塗装場の有機溶剤の作業環境測定に来ました。〇〇課長さんには連絡しています。」その内に課長がみえて、ようやく現場に入ることが出来ました。まだ「労働衛生」という言葉が定着していない時代でした。また、ある時には、社長が出てきて事務員に「塩を撒け、どうしてお金まで支払って作業現場の悪いところを見られなきゃならんのだ。帰れ」と怒鳴られ、ついにはその日の測定が出来なかったこともありました。

あれから30年の歳月が流れ、さすがにあの頃のような言葉は聞かなくなりました。しかし、作業環境管理を理解していない事業場もいまだあるように思います。事業場も代が変わり、先代から、息子へと引き継がれていくに従い、また、組織化されていくに従い、労働安全衛生法についても理解し、納得しているような時代になりました。そして、我々も測定結果で環境管理が不十分な事業場に対しては改善を勧めてきました。しかしながら、環境改善には費用がかかるため、なかなか進まないのも現状です。しかし、事業場に長く接していると、費用だけの問題ではないことに気がつきます。労働衛生管理の3本柱である「作業環境管理」「作業管理」「健康管理」を担う部署がそれぞれ違うのです。例えば「作業環境管理」「作業管理」は工務部、「健康管

理」は総務部というように、そして、その部署同士の連携が悪く、労働衛生管理がうまく進んでいないということもあるようです。このような状況を統括し、労働衛生管理を進めるという重要な職務を担うのが衛生管理スタッフや産業医だと思います。特にドクターの提言であれば、事業主も作業員も納得できるようですので、産業医の役割が非常に重要になろうかと思われます。業務形態の変化も激しく複雑な構造になりつつある現在、また5万種を超える化学物質を使用する現代で、産業医の先生方のご苦勞は計り知れないものと考えます。我々測定士も、今一步事業の中に踏み込み提言を行うと共に、作業環境管理、関連する作業管理についての情報を詳細に、産業医や衛生管理スタッフに届け労働衛生管理を支援していきたいと考えます。

◆◇+.....+◇◆

◆お知らせ◆

【平成25年度自殺予防週間・9月10日(火)～16日(月)】

◆9月10日は世界自殺予防デー 》》 毎年、9月10日からの一週間を自殺予防週間と設定
》》 メダリスト山本博さん、フリーアナウンサー小林麻耶さん、女優土屋大鳳さんのメッセージや、ゲートキーパー養成研修用DVD・テキスト、ポスターほか、大切な情報がたくさんあります。ぜひ一度ご覧ください。

⇒<http://www8.cao.go.jp/jisatsutaisaku/week/h25/tokusetsu/index.html>

◆内閣府>共生社会政策>自殺対策 ⇒ <http://www8.cao.go.jp/jisatsutaisaku/>

◆全国一斉こころの健康相談統一ダイヤル (9月10日～16日)

⇒http://www8.cao.go.jp/jisatsutaisaku/link/kokoro/kokoro_dial.html

電話:0570-064-556(おこなおう まもろうよ こころ)

※つながりにくい場合は「いきる・ささえる相談窓口(大分県)」へ

⇒<http://ikiru.ncnp.go.jp/ikiru-hp/ikirusasaeru/dat/oita/oita.html>

◆よりそいホットライン(24時間対応、通話無料) ⇒ <http://279338.jp/yoriso/#tel>

電話:0120-279-338(フリーダイヤル つなぐ ささえる)

※お願い⇒ 相談が多い時はつながりにくい場合がありますが、根気強く掛けて下さい。

※様々な相談に応じてくれます。たとえば「いじめられているけど誰にも言えない。さみしい。生きていくのがつらい。夫の暴力。自分の性別に違和感がある。収入が不安定で先が見えない。多額の借金をかかえてしまった。住む家も食べるものもない。・・・」外国語による相談も可能。通話による聞きとりが難しい方はFAX相談可能 FAX03-3868-3811

【平成25年度「『見える』安全活動コンクール」参加企業募集中！】

応募期間:9月1日～10月31日

投票期間:平成25年11月18日～平成26年1月17日

結果発表:平成26年2月下旬(予定)

◆厚生労働省報道発表(平成25年8月21日)

⇒<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000015565.html>

◆詳しくは「『見える』安全活動コンクール」特設ページをご覧ください。

⇒<http://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzenproject/concour/index.html>

★第14回「 新任衛生担当者のための基礎講座5

ここだけは外せない健康診断の実施から事後措置まで 」

日時:9月20日(金)14:00~16:00

講師:吉良 一樹(きら労働衛生コンサルタント事務所 代表)

会場:アートプラザ 2階 研修室

★第15回「 PDCAにおける安全衛生委員会の役割について 」

日時:10月4日(金)14:00~16:00

講師:青野 裕士(大分大学医学部 公衆衛生・疫学講座 准教授)

会場:アートプラザ 2階 研修室

★第16回「 衛生管理者に望むこと 」

日時:10月11日(金)14:00~16:00

講師:谷口 邦子(社会保険診療報酬支払基金大分支部 医療顧問)

会場:アートプラザ 2階 研修室

★第17回「 職場のコミュニケーションとメンタルヘルス 」

日時:10月16日(水)14:00~16:00

講師:上野 徳美(大分大学医学部 社会心理学講座 教授)

会場:コンパルホール 305 会議室

★第18回「 新任衛生担当者のための基礎講座6

これからはじめるメンタルヘルスの進め方 」

日時:10月18日(金)14:00~16:00

講師:吉良 一樹(きら労働衛生コンサルタント事務所 代表)

会場:アートプラザ 2階 研修室

衛生管理者・安全衛生担当者・事業主等研修(看護職含む)のページ

<http://www.oita-sanpo.jp/New/study/eisei.pdf>

∞∞∞

■職場の「心の健康づくり」のためのスキルアップ研修

★第6回「 事例検討(労災事故のストレス) 」

日時:9月17日(火)18:30~20:30

講師:渡嘉敷 新典(シニア産業カウンセラー)

会場:アートプラザ 2階 研修室

単位:産業看護職1単位

★第7回「 積極的傾聴のグループワーク 」

日時:10月8日(火)18:30~20:30

講師:渡嘉敷 新典(シニア産業カウンセラー)

会場:アートプラザ 2階 研修室

職場の「心の健康づくり」のためのスキルアップ研修のページ

<http://www.oita-sanpo.jp/New/study/cau.pdf>

受講お申し込みはこちらのページから

<http://www.oita-sanpo.jp/New/study/index.html>

◆◇+.....+◇◆

◆関係機関の動き◆

(なお詳細についてお知りになりたい場合は担当する機関等へ直接お問い合わせ下さい)

《審議会、検討会等》

平成25年8月6日(火)「第1回胆管がん問題を踏まえた化学物質管理のあり方に関する専門検討会」配付資料 ⇒ <http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000014501.html>

議題は特別規則の対象でない化学物質を含む化学物質管理の原則等について(厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課)

平成25年8月23日(金)「第1回建築物の解体等における石綿ばく露防止対策等技術的検討のための専門家会議」配付資料⇒<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000018382.html>

議題は石綿ばく露防止対策等についてでした。(厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課)

平成25年8月30日(金)「第4回化学物質による労働者の健康障害防止措置に係る検討会」議題は平成24年度リスク評価対象物質の健康障害防止措置の検討についてでした。(厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課)

⇒<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi/0000015928.html>

【労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令案要綱等の労働政策審議会に対する諮問及び同審議会からの答申について】

厚生労働省は、1,2-ジクロロプロパンを特定化学物質として特定科学物質障害防止規則の措置対象物質に追加する等の労働安全衛生法施行令の一部を改正する政令案要綱及び関係省令案要綱について、平成25年7月26日に、労働政策審議会に諮問し、7月30日に妥当であるとの答申があったと発表しました。(厚生労働省労働基準局安全衛生部化学物質対策課、計画課)<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000013365.html>

【若者の「使い捨て」が疑われる企業等への取組を強化】

厚生労働省は、平成25年8月8日に、若者の「使い捨て」が疑われる企業等が社会で大きな問題となっていることを受けて、長時間労働の抑制に向けて集中的な取組を行うと発表しました。(厚生労働省労働基準局監督課、労働条件政策課、職業安定局派遣、有期労働対策部若年者雇用対策室)<http://www.mhlw.go.jp/stf/houdou/0000014323.html>

○首相官邸災害対策

<http://www.kantei.go.jp/saigai/>

○内閣府防災情報

<http://www.bousai.go.jp/>

○厚生労働省東日本大震災関連情報

http://www.mhlw.go.jp/shinsai_jouhou/

○原子力規制委員会 緊急時情報ホームページ

<http://kinkyu.nsr.go.jp>

○放射線医学総合研究所

<http://www.nirs.go.jp/index.shtml>

○労働安全衛生総合研究所震災関連情報

<http://www.jniosh.go.jp/announce/shinsai/index.html>

○国立精神・神経医療研究センター

http://www.ncnp.go.jp/mental_info/index.html

○ こころの耳

<http://kokoro.mhlw.go.jp/>

◆◇+.....+◇◆

※メールアドレスの変更、配信停止、ご意見・ご感想は、info@oita-sanpo.jp までお願い致します。

皆様のご意見をお待ち致しております。

今月も最後までお読みいただきまして、ありがとうございました。



独立行政法人 労働者健康福祉機構

大分産業保健推進連絡事務所

〒870-0046

大分市荷揚町3番1号 第百・みらい信金ビル6階

TEL:097-573-8070 FAX:097-573-8074

<http://www.oita-sanpo.jp/> / E-mail: info@oita-sanpo.jp

